

この度、川崎港統計年報をリニューアルしました。今回のリニューアルでは、個別企業情報に配慮するとともに、より見やすく、使いやすく、わかりやすい資料とするために、掲載内容と構成を見直しました。併せて、働き方改革の一環として、年報作成作業の効率化など事務改善にも取り組んでいます。今後も活用しやすい資料とするため、継続的に見直しを進めて参ります。

<主な変更点>

- ・グラフを増やし、カラー化しました。カラー化にあたっては、カラーユニバーサルデザインに配慮しました。
- ・年次推移のグラフを充実させ、掲載対象年を過去5年分から過去10年分に増やし、港勢の推移をわかりやすくしました。
- ・川崎港全体の数値と、内訳としての公共ふ頭の数値を一表にまとめ、港全体の情報を一覧できるようにしました。

例 言

この統計年報は、統計法（平成19年法律第53号）に基づく「港湾調査規則」（昭和26年運輸省令第13号）により、川崎港と内外諸港との間に出入りした船舶及び貨物を関係者の協力を得て、調査・集計した結果を収録したものです。さらに、港湾法（昭和25年法律第218号）第12条第1項第7号における調査結果についても収録しています。

- 1 調査区域は港湾区域内とし、この区域に出入りした船舶及び貨物を調査しました。
- 2 統計計上の時期は、船舶の入港月で集計しています。
- 3 船舶データは、荷役の有無にかかわらず総トン数5トン以上の入港船舶（非自航はしけを除く）を集計しています。
- 4 貨物データは、船舶及び非自航はしけにより運搬された海上出入貨物をすべて集計しています。
- 5 品分類は、港湾統計に用いる分類表（82品種）によります。
- 6 品分類の改正について
平成30年から、「石油製品」が「揮発油」と「その他の石油」に分割されました。
- 7 品分類についての補足
 - ・「合成樹脂など」・・・正式名称は「染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品」
 - ・「LNG」・・・液化天然ガス
 - ・「LPG」・・・液化石油ガス
 - ・「その他の石油」・・・灯油、軽油、潤滑油など
 - ・「取合せ品」・・・小口混載貨物

- 8 貨物数量は、原則としてフレート・トンによります。すなわち、容量は 1.133 立方メートル（40 立方フィート）、重量は 1,000 キログラムをもって 1 トンとし、容量又は重量のいずれか大きい方をもって計算することを原則としています。ただし、この原則によらない貨物は慣習によります。
- 9 外貿貨物（輸出・輸入）とは、川崎港と外国の港との間で直接出入りのあった貨物をいいます。
- 10 内貿貨物（移出・移入）とは、川崎港と国内の港との間で直接出入りのあった貨物をいいます。
- 11 T E Uとは、コンテナの個数を数える単位で、20 フィートコンテナに換算した個数です。20 フィートコンテナ 1 個ならば 1 T E U、40 フィートコンテナ 1 個ならば 2 T E Uと数えます。
- 12 仕向港はその貨物の最初の船卸港、仕出港はその貨物の最終の船積港としています。
- 13 数字の単位未満は四捨五入しているため、合計の数字と内訳の数字が一致しない場合があります。
- 14 統計表上の符号の用法は次のとおりです。
 - 「—」 皆無または該当数値なし
 - 「*」 内数または比較数値なし
 - 「*****」 10 倍以上の比較数値

問合せ先

川崎市港湾局港湾振興部誘致振興課

住 所：〒210-8577 川崎市川崎区宮本町 1 番地

電 話：044-200-3064・3069 F A X：044-200-3981

E-mail：58yuuti@city.kawasaki.jp

ホームページ

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-6-1-5-0-0-0-0-0-0-0.html>

目次

令和元年 川崎港の港勢	-----	2
--------------------	-------	---

図表でみる川崎港	-----	7
-----------------	-------	---

第一部 入港船舶

1-1	入港船舶 年次推移表	-----	24
1-2	最大入港船舶 年次推移表	-----	28
1-3	入港船舶 トン階別・公共（係留施設別）・民間・沖荷役錨地別係留状況表	-----	30
1-4	入港船舶 月別実績表	-----	48
1-5	入港船舶 船種別前年比較表	-----	66
1-6	外航船 国籍別入港状況表	-----	68
1-7	船舶乗降人員 年次推移表	-----	69
1-8	船舶乗降人員 航路別・月別表	-----	71

第二部 海上出入貨物

2-1	海上出入貨物 年次推移表	-----	74
2-2	海上出入貨物 公共・民間・沖荷役錨地別取扱状況表（82品種）	-----	78
2-3	海上出入貨物 品種別・月別表（82品種） 川崎港全体	-----	80
2-4	海上出入貨物 品種別・月別表（82品種） 公共	-----	98
2-5	外貨貨物 品種別・国別・港別流動表	-----	116
2-6	外貨貨物 国別・品種別流動表	-----	138
2-7	外貨貨物 港別・品種別流動表	-----	148
2-8	内貨貨物 品種別・県別・港別流動表	-----	168
2-9	内貨貨物 県別・品種別流動表	-----	192
2-10	内貨貨物 港別・品種別流動表	-----	204
2-11	海上出入貨物 地区別・品種別取扱状況表（82品種） 公共	-----	222
2-12	海上出入貨物 係留施設別荷役状況表	-----	227

第三部 コンテナ貨物

3-1	コンテナ個数（TEU） 年次推移表	-----	230
3-2	コンテナ貨物量 年次推移表	-----	232
3-3	コンテナ個数（UNIT）タイプ別・サイズ別取扱状況表 川崎港全体	-----	234
3-4	外貿コンテナ貨物 国別・港別取扱個数（TEU）・トン数表 公共	-----	236
3-5	内貿コンテナ貨物 県別・港別取扱個数（TEU）・トン数表 公共	-----	242
3-6	外貿コンテナ貨物 品種別・月別表（82品種） 公共	-----	244
3-7	内貿コンテナ貨物 品種別・月別表（82品種） 公共	-----	250

第四部 業務資料

4-1	入港船舶 運河別係留状況表	-----	259
4-2	海上出入貨物 地区別・品種別取扱状況表（82品種）	-----	260
4-3	海上出入貨物 運河別・品種別取扱状況表（82品種）	-----	266
4-4	係留施設別本船荷役集計表 公共	-----	282
4-5	小型油槽船 係留施設別・月別表 公共	-----	287
4-6	完成自動車トン数・台数	-----	287

巻末資料 川崎港の概要

沿革	-----	290
自然状況	-----	291
管理状況	-----	292
施設現況	-----	293
川崎港のあゆみ	-----	310
主要港との港勢比較表	-----	324